



手話等普及啓発のためのアウトリーチ事業経過報告



本年度より新たにスタートした「手話等普及啓発のためのアウトリーチ事業（略称：アウトリーチ事業）」について、これまでの経過報告をしたいと思います。

本事業は「聴覚障害の基礎知識」を学ぶ講座として、情報センター職員（聴覚障害者・手話通訳者）が依頼先に出向き、「聞こえない」「聞こえにくい」ことについて学んでいただく出前講座のようなものです。

本年度の依頼対象は今年4月から施行される「障害者差別解消法」に関連づけ、市町村の役所業務・窓口担当者への参加働きかけを重視し、結果として平成28年2月末時点でデモ講義を含め、合計6回4会場で開催させていただきました。

第1回目となる講座は多治見市役所職員を対象として、午前・午後と2回実施。延べ107名の方に参加いただきました。それぞれの講座の中で、講義以外に筆談でのコミュニケーションによるロールプレイを実施。実際に紙に書いて「筆談」を体験していただきました。

体験された方は一様に「書けば伝わると思っていた」という感想を述べられていました。簡単そうで意外に難しい筆談、文字でコミュニケーションをとるコツなどを学んでいただきました。



(ロールプレイの様子)

続いて2回目となる講座は、岐南町役場で開催させていただきました。こちらでも参加人数が30名超と多くの方が参加されました。

講座では、聴覚障害者の音声情報の聞こえ方がどういった感じなのか、パソコンで擬似的に作成した音源を聞くことで、いかに情報が伝わりにくいかという体験をしていただきました。

続いて山県市、笠松町で開催。今後業務内に限らず、日常生活においても聴覚障害者と接する場面に遭遇した場合、この講座のことを思い出して対応していただければと期待しております。

講座終了後のアンケートでは概ね好評価を得ることができましたが、これまで開催させていただいた講座の内容についてはどうだったか？、こちらの伝えたいことが伝わったか？など、改めて職員内で検討を重ね、講座の内容の見直しを図りたいと思います。

次年度は、未実施である市町村への働きかけをしつつ、県内の公的機関へ視野を広げ事業を実施していければと考えております。



聴覚障害者セミナー開催

平成 28 年 1 月 23 日（土）、岐阜県図書館で岐阜県情報企画課の中村敏徳氏を講師に迎え、昨年末から話題となっている『マイナンバー制度について』を講演をしていただきました。

昨年 10 月以降に通知カードを送りますと案内が通知されてから、実際に皆さんの手元に届いたのが 12 月近くでした。

すでに制度が始まったものの、この番号の意味やこういった場面で利用されるのか、個人番号カードの発行の必要性など疑問がたくさんあり、既に情報センターに相談に来られた方も何名かいらっしゃいます。

本来なら 11 月中に開催を予定しておりましたが、会場の都合等の問題で遅くなりましたが、たくさんの参加者がいて、関心の高さが伺えました。

いろんなメディア（ニュースや新聞）で取り上げられていますが、間違った解釈のまま情報が流れているせいか、たくさんの質問があり、マイナンバーのことをもっと詳しく知りたいと思っている方々が多数いたことに驚きました。



マイナンバーは個人個人に割り振られた 12 桁の番号で永遠の番号でもあることを理解できたと思います。この番号はとても重要で、簡単に他人に教えたり、番号をコピーさせたりするのは禁止ということを知っていることを頭の中に入れて大切に扱ってほしいと思います。

※番号のコピー、書写は行政機関や雇用主等、法令に規定された者に限定されています。

全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第 3 ブロック参加報告

毎年 6 月に開催される全国聴覚障害者情報提供施設協議会総会・大会。これとは別に不定期ではありますが、各情報センターが所属するブロック会議が開催されています。

今年度は、平成 28 年 1 月 14 日（木）～ 15 日（金）に愛知県蒲郡市で開催。13 施設（静岡・愛知・名古屋・三重・岐阜・京都府・京都市・奈良・和歌山・大阪・堺市・兵庫・滋賀）から 18 名の参加者がありました。1 日目は厚生労働省より講師をお迎えし、「障害保健福祉施策の動向」のテーマで講演をしていただきました。

2 日目の意見交換の議題として、障害者差別解消法施行を前にして状況の変化等が上げられ、各施設それぞれの疑問・不安など少なからず抱えていると感じとれました。

「権利条約批准にむけて、国内法の整備がなされていき、批准はしたが目前に迫る差別解消法の施行は、情報提供施設にどんな影響があるかは、今後の会議において意見を集約していく必要があるだろう」というまとめで閉会となりました。



手話通訳者養成講座（前期）修了しました



高山市で開催されていましたが手話通訳者養成講座（前期課程）が終了いたしました。受講生の方から講座の感想をいただきましたので、掲載させていただきます。

●市主催の講座と違い、やはり難しく、ついていくのに必死というか、できていません。しかし、わかり易く教えていただけること、他の受講生の方の表現をみて学ぶこと、間違えて学ぶことが多いと感じています。

●落ちこぼれであることは十分自覚していますが、今までやってこられたのは講師の方々、仲間のおかげであると感謝しています。

●初回から自信をなくし、先生にやめようと思うと話をしたのですが、とりあえず前期続けられました。でもこれが、県の手話通訳者養成講座であると考え、私の努力不足だと痛感しています。

●ひとつおもしろいことに気がきました。みなさんの手話を見ているうちに、顔や性格が違うように、手話表現の雰囲気や一人一人違うこと、そして、その人に合った手話表現の仕方であることがとても興味深く感じました。

●みなさんととても真面目だし、仲がいいし、遠方のため、通うだけでもつらかったですが、今まで楽しく勉強できたのは、先生方と仲間のおかげだと感謝しています。今は、この場で学べてこれたのは、すごくよかったと思います。後半も頑張って最後までやりぬきたいです。そして統一試験にも挑戦します！

●毎回重い足取りで、福祉センターに行っていました。「大丈夫。ぜったいできるようになるから」という講師の先生方にやる気をいただき、続けることができました。それと、行くと仲間のみなさんという話すことも楽しく、一緒にがんばりたいと思えました。（でも・・・前に出て手話をするのが嫌で嫌で仕方ありません。）

●自分一人で学習していたら全く知らない事ばかりで、講師の方の教えはもちろんの事、受講生の皆さんの持っている手話表現やろう者本人の表現方法も学ぶ事ができて、本当に充実した時間を過ごすことができました。良い仲間にも出会う事ができて嬉しかったです。

●この講座が始まったばかりの頃、ついて行けるのだろうか、とても不安でした。今でも置いていかれていて、自分だけが進歩していないのではと感じる事もあります。この様な私にも根気に教えていただき本当にありがたく、先生方には感謝しております。

●講座が始まった時と最近では、通訳者としての心がまえが、かわってきた気がしています。私が今できることは何もないですが、聴こえない人達のために、これから何ができるのかを考えるようになったのも、その一つだと思います。

●最初から皆さんに必死でついてきた。回を重ねるごとに高度になり通訳の難しさと技術が解ってきた。しかし、講師の方々やどの方もわかりやすく丁寧に指導くださり、毎回楽しかった。



手話奉仕員養成講座の内容と比較すると、技術・知識も格段に難しくなってくる手話通訳者養成講座ですが、難しいからこそ最後までやり遂げた実感は本人だけが味わえるものではないでしょうか。次年度は同じく高山市内において、後期課程が開催されます。受講される方にはぜひ修了証を受け取っていただき、県内で活躍していただける手話通訳者になっていただければと思っています。

字幕付きビデオ（DVD）が到着しました

平成 27 年度字幕付きビデオ（DVD）が到着いたしました。入荷したタイトルの一覧リストはホームページ、ブログに掲載しております。今回入荷したタイトルは、「妖怪ウォッチ」など人気のアニメ番組や、過去の VHS 作品を DVD に変更したものや聴覚障害に関する番組、さらに「四つの終止符」のオリジナル版に字幕が付いたものが加わりました。

また、自主制作として昨年 10 月にノーベル賞で話題となったニュートリノ観測施設「スーパーカミオカンテ」。ご存知の方も多いかと思いますが、この施設はなんと、この岐阜県飛騨市神岡鉱山内の地下 1,000m に建設されている施設なのです。



この観測施設の建設から、実際に行われている実験などについて、解説された DVD に字幕をつけさせていただきました。

こちらも貸出可能となっておりますので、ぜひご覧になってみてください。

生活講座開催中

しめ縄作り



寝たきり予防



薬について学ぼう



情報センターでは年間を通じて、さまざまな講座を開催しております。講師を招いての講演や、物づくり体験など聞こえない方、聞こえる方も同じように参加していただけますので、ぜひ、お友達と一緒に参加してみてください。

講座の開催案内は3ヶ月毎に発行され、情報センターのホームページやブログにも掲載いたしますので、確認してみてください。

メール配信サービスに登録されている方へ（携帯電話）

登録してもメールが届かない場合、迷惑メールの設定を確認してみてください。また、特定のメールアドレスを受信許可する時は gifuchoucenter@drive.ocn.ne.jp を。

ドメイン登録する場合は @drive.ocn.ne.jp で登録して下さい。

※登録用メールアドレスとは異なりますのでご注意ください。

困ってます！



左の QR コードを利用すると、情報センターのブログ、LINE、facebook に簡単にアクセスできます。ぜひご利用下さい。

